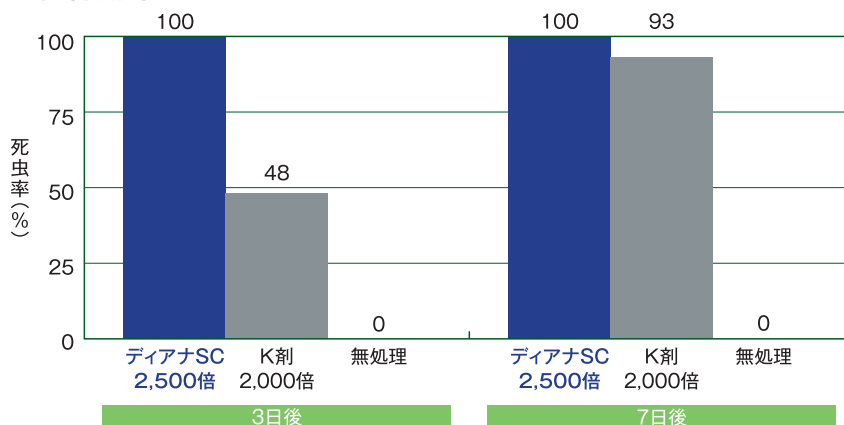




ヨモギエダシャク(室内試験)

■防除効果



実施年: 2007年

試験場所: 香川県農業試験場満濃試験地

供試作物: 茶(品種: やぶきた)

供試虫ステージ: 2~3齢幼虫

散布日: 9月3日(秋芽開葉期)

散布量: 200ℓ/10a

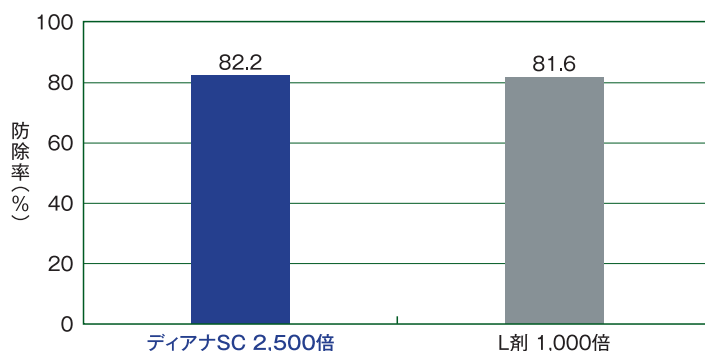
試験方法: 薬液が乾いた後、枝条を30本採取し
水挿し後、室内におき放虫した。
(20頭/区、3反復)

調査: 処理3日後および7日後、生存虫数を
調査し、死虫率を算出。

対照薬剤より速効的に効果を発現し、ほぼ同等の効果で実用性は高い。

チャトゲコナジラミ(圃場試験)

■防除効果



実施年: 2008年

試験場所: 京都府農林水産技術センター

供試作物: 茶(品種: ごころ)

発生状況: 甚発生

区制・面積: 7.2㎡/区、3反復

散布日: 6月10日

散布量: 400ℓ/10a

調査日: 7月1日(散布21日後)

調査方法: 散布前に各区から古葉を任意に
40枚採取し、実体顕微鏡にて
幼虫数および脱皮殻数を調査。

対照薬剤とほぼ同等の効果で
あり、実用性は高い。